

令和6年度 第3回益富地域会議 会議録

日 時：令和6年6月19日（水曜日）19時00分～21時00分

場 所：益富交流館 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞梅木 貴仁、加藤 弘一、岸和田 紀美代、木戸 彰彦、
黒田 隆、今野 貞直、櫻井 裕子、柴田 栄作、鈴木 勲、
田中 強、鶴田 政勝、寺崎 謙二、橋本 卓美、
古川 和彦、間瀬 亮次、森本 泰崇、山内 日出美
＜益富地区まちづくり推進協議会＞古川委員長、高村副委員長、榎木会計
＜高橋支所＞ 前田支所長、出口副支所長、吉野担当長

＜内容＞

1 会長あいさつ

2 益富地区まちづくり計画策定について【報告】

益富地区まちづくり推進協議会（以下、協議会）から以下の2点を報告した。

- ① 計画策定に至った経緯（古川委員長）
- ② 益富地区まちづくり計画基本計画（以下、基本計画）内容（高村副委員長）

【質問等】

- ・今年度策定する実践計画の内容は非常に壮大だが、すぐにできることは取り掛かっていくということによいか。
→順次、実施できることについては取り組んでいく。
- ・実践計画策定にあたり、地域の団体にヒアリング等をしていくとのことだが、高齢者については、具体的に彼らが何をしてほしいのか、何に困っているのかを掘り下げた方が良くと思う。基本計画の中にはそれが見受けられない。また、若い世代に関する施策が入っていない感じがするので色々な年代に聞いた方がよい。
→先日、62団体に対して益富地域の課題に関する調査票を送ったので、現在、抱えている益富地域の課題について幅広い世代から意見を出してもらおうようすすめている。
- ・高齢者の問題については優先して取り組んでほしい。できる取組については、誰がどういう方法で実施していくのかが分からない。
→取組項目の優先順位については団体への調査票の回答を精査して決めていく。
- ・「ますとみまちづくりだより」（当日協議会から配付）に、R6年度の活動計画が掲載されているが、同計画どおりに進めていくということによいか。
→同計画どおりに進めていく。
- ・その場合、基本計画には合計12の方針があるので、1年で全ての方針に取り組むことは難しいと思う。
→実践計画は1年では全て実行することはできない。何年間で全て実行するということは決められないので地道に実施していく。

3 益富地区の課題について

全ての委員から、各自が捉えている益富地区の課題について発表した。

4 事務連絡

(1) 次回の開催について

令和6年度 第4回益富地域会議

- ・日 時：令和6年7月17日（水曜日）19時～
- ・場 所：益富交流館 多目的ホール

(2) 防災出前講座の実施報告

五ヶ丘第4自治区（6月8日（土）開催）及び五ヶ丘第6自治区（6月16日（日）開催）の防災出前講座について事務局から実施の報告を行った。

以上